

広げてください！工藤しゅうじの実績と魅力

日本共産党市議会議員



党国会議員団と工藤しゅうじ(右)

地域要求や市政への要望の實現のみならず、党の實現のみにならず、国会議員団と連携して、国政での課題・要望を国に届けてきました。新型コロナウイルス対策、消費税の廃止、原発対策などを国民の皆さんからお

聞きし、伊藤岳参議院議員、塩川鉄也衆議院議員と共に当局に要望。今度は物価高騰から暮らしを守り、支える、子ども医療費ゼロ、学校給食費をゼロ、国の子ども均等割りゼロなど進めます。

若さと行動力で政治変える

国会議員と連携し地域から行動

子どもと遊ぶ工藤しゅうじ



33歳4人の子どもの父親でもある工藤しゅうじは、地元小学校の「おやじの会」会長です。子育て世代の要望も受けて子どもたちの学習環境の改善を求め行動してきました。過大規模で子どもたちに悪影響がある小中一貫校・3学園構想は見直しを求め、レイクタウン地域に新たな学校設置を要望してきました。少人数数学級の要望を出し前進させてきました。また教職員の働き方改善のため、教員の未配置・未補充の解消や、定数の大幅見直し、市単独の教職員採用など提案してきました。

地元小学校の「おやじの会」会長に

子育て世代の声を市議会に



工藤しゅうじ(左)、福田市長(中)

党議員団で市長に要望

工藤しゅうじは2期目となるこの4年間、様々な問題で市民の皆さんの声を聴き、ご要望を一緒に実現してきました。新型コロナウイルス対策では毎議会取り上げ続け保健所体制や検査を拡充し、救急車を増車するよう行政に要望し実現させました。

また300人の大規模保育所の計画が出される中、園庭の拡張や避難経路の充実などを実現してきました。住宅・店舗改修促進補助金を実現し地域経済の活性化に貢献、大好評で毎年予算額の2倍以上の申し込みがある、追加募集もされるほどでした。

コロナ対策など抜群の実績